

2022・2023年度

【授業編】英語科

学習者用デジタル教科書、

英語専科の導入等

実践事例まとめ

本校における小学校英語専科制導入の経緯

R3年度：R4年度教育課程編成での意見集約

定数専科・・・理科専科(〇〇教諭) 音楽専科(〇〇教諭)	※専科教科の検討
専科指導・・・ <u>英語専科(〇〇教諭)</u> <u>算数少人数指導(〇〇教諭)</u>	※小学校高学年教科 担任制を踏まえた

・高学年における外国語の専科教諭による指導は、より専門的な授業を提供できるため、是非英語専科をおいてほしい。

R4年度：小学校英語専科スタート

定数専科・・・理科専科(〇〇教諭) 音楽専科(〇〇教諭)	※専科教科の検討
専科指導・・・ <u>英語専科(〇〇教諭)</u> 算数少人数指導(〇〇教諭)	※小学校高学年教科 担任制を踏まえた

・高学年における外国語の専科教諭による指導は、より専門的な授業を提供できるため、継続してほしい。

R5年度：継続中

2022年度実践

【授業編】英語科①

**学習者用デジタル教科書及び
タブレット端末カメラの活用**

7月13日(水)6年英語科

6年小学校英語科で学習者用デジタル教科書が活用されています

2022年07月13日



本校では今年度から英語専科をつくり、専門性の高い先生が3年生から6年生のすべての学級を指導していくようにしています。また、今年度から学習者用デジタル教科書を活用して授業を行うようにしています。

2022年度実践

【授業編】英語科②

**学習者用デジタル教科書及び
ヘッドセットの活用**

10月25日(火)6年英語科

学習者用デジタル教科書、ヘッドセットで英語学習をしています

2022年10月25日



ヘッドセットを付けて学習者用デジタル教科書のコンテンツを聞きながら個別学習する様子



導入の一斉学習の様子

子どもたちはタブレット端末を準備して**学習者用デジタル教科書**を開いています。ヘッドセットを付けて個別学習に取り組んでいます。本校では今回**ヘッドセット(ヘッドホン付きマイク)**を**40セット購入**して子どもたちが集中して英語学習に取り組めるようにしました。英語専科の先生とAEAの先生がTT(チーム、ティーチング)できめ細やかな指導を行っています。

6年英語科「We all live on the Erath」 2022年10月25日

出会う



慣れる



A1: 教員による教材の提示

本時に学習する会話文を
AEAが発音して紹介する



B1: 個に応じる学習

学習者用デジタル教科書のコンテンツを活用し、一人一人
がヘッドセットを付けて個別学習する。



◆出会う→慣れる で活用

指導者とAEAが本時で学習する会話文を紹介し、本時のめあてと活動内容を説明する。

学習者用デジタル教科書に内蔵されたコンテンツを活用して個別学習をする。個別学習で取り組んだ会話文をグループでの練習に活かせるところまで慣れるようにする。



個に応じた指導



協働学習

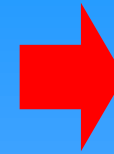
6年英語科「We all live on the Erath」

2022年10月25日

楽しむ



広げる



振り返る

C2: 協働での意見整理

グループ内で会話文を使って楽しむ



C1: 発表や話し合い

グループ内で練習したことを録画する。



A2: 一斉学習でのまとめ

本時の学習を振り返りながらまとめる



◆楽しむ→広げる→振り返る で活用

まず、グループ内で会話文を繰り返しながら使って楽しむ。

次にグループで練習したことをタブレット端末で録画して、その映像を見て振り返る。

更に本時で学習したことをみんなの前で相互に発表、鑑賞し合う。

最後に本時を振り返りながら自分の変容を振り返る。ロイロノートで集約して記録・保存する。



構造的な板書

2022年度実践

【授業編】英語科③

**ロイロノート、学習者用デジタル教科書 (picture dictionary) 及び
ヘッドセットの活用**

11月29日(火)6年英語科

6年picture dictionary及びヘッドセット等を活用して英語科授業を行いました

2022年11月29日



ヘッドセットを付けた個別学習



導入の指導者とAEAの一斉学習の様子



発表を練り上げる個別学習



発表を録画するペア学習



相互に発表するグループ学習

本校では、英語専科の先生とAEAの先生がTT(チーム、ティーチング)できめ細やかな指導を行っています。子どもたちは、picture dictionaryのコンテンツを使ってヘッドセットを付けて個別学習に取り組んでいます。ペアで自分たちの発表を録画して振り返り、グループでも発表し合って自分の表現力を高めています。自分の発表映像を見ながら、課題を見つけて更により良い表現へと高めていきます。

6年英語科「Let's think about our food」 2022年11月29日

出会う



慣れる



A1: 教員による教材の提示

本時に学習する会話文をAEAが発音して紹介する



B1: 個に応じる学習

前時間の課題を基に本時間に発表する英文を一人一人がタブレット端末を使ってプレゼンし個別に練習する。



◆出会う→慣れる で活用

picture dictionaryに内蔵されたコンテンツを活用して個別学習をする。指導者とAEAが本時に学習する会話文を紹介し、本時のめあてと活動内容を説明する。

個別学習で発表する英文を練習する。ペア学習での発表の様子をタブレット端末カメラで撮影し、その映像を振り返る。



個に応じた指導

ペア学習

6年英語科「Let's think about our food」 2022年11月29日

楽しむ

広げる

振り返る

C2: 協働での意見整理

C1: 発表や話し合い

A2: 一斉学習でのまとめ

ペアで練習した表現を
タブレットカメラで録画

グループ内で練習した
ことを相互に発表する。

代表児童の発表と本時
の学習の振り返り



◆楽しむ→広げる→振り返る で活用

まず、練習した会話文を発表し合う。その映像を
タブレット端末カメラで動画に撮る。

次にペアで練習したことを3, 4人のグループで発
表し合う。

更に本時で学習したことをみんなの前で相互に発
表、鑑賞し合う。

最後に本時を振り返りながら自分の変容を振り返
り、次時の課題をロイロノートに記録・保存する。



構造的な板書

【マスコミ記事】11月29日(火)6年1組の英語科授業が新聞掲載されました。2022年12月05日

文化生活部 kurashi@373news.com
Tel:099-813-5138 Fax:099-813-5180

教育

ICT生かし英語学ぶ 星峯西小 効果的な指導模索

2020年度に小学校高学年の正式教科となった英語について、鹿児島の星峯西小は、児童に1台ずつ配布したタブレット端末を有効に活用している。

11月29日に同校であった6年1組の英語の授業。児童らは、専任教員と英会話活動協会のA.E.A.がともに授業へあたり、効果的な力向上を目指している。

「ごしまの発音」

11月29日に同校であった6年1組の英語の授業。児童らは、専任教員と英会話活動協会のA.E.A.がともに授業へあたり、効果的な力向上を目指している。

小学校の英語教育は、01年度から英語を必修、外国語活動を小学5・6年生で必修化。外国語慣れ親しむことを目的とし、教科書を使わず

も聞き返し発音を直せるのが勉強になる」と話した。授業では、A.E.A.による教材の英語での説明を児童が復唱する場面も。英語専任の徳田秀隆教諭(44)は「間違えてもいから、繰り返して英語を口にして自信を付けることが大切。端末利用、A.E.A.のやりとりを組み合わせ、コミュニケーション力の向上を図りたい」と話す。

①ヘッドホンを着け、タブレット端末で英語の発音を確認する児童ら。発表の様子をタブレット端末で撮影する児童ら



②発表の様子をタブレット端末で撮影する児童ら



◆校歌の風景は休みました。

①ヘッドホンを着け、タブレット端末で英語の発音を確認する児童ら。発表の様子をタブレット端末で撮影する児童ら



②発表の様子をタブレット端末で撮影する児童ら



12月5日(月)南日本新聞に11月29日(火)に6年1組で行った英語科授業が「教育」欄に掲載されました。児童一人1台のタブレット端末を活用した小学校英語科の提案授業です。当日は星峯東小学校、星峯中学校の英語担当の先生方にも授業に参加。具体的な取組内容としては、

- ①ヘッドセット(ヘッドフォン付きマイク)を児童一人一人が付けて英単語の発音練習をする。
- ②英会話での発表をペアでタブレットカメラで撮影してその動画映像を見て自分のスピーキングを振り返ったりするなどの場面で活用しました。

【マスコミ放送】12月16日(金)BTVケーブルテレビで 本校英語科の授業の様子が放送されました

2022年12月16日



11月29日(火)に行われた本校6年生の英語科の授業について、12月5日(月)付け南日本新聞に掲載されましたが、その後BTVケーブルテレビからも取材されました。YouTubeでも配信中です。<https://youtu.be/zjUDmnQydm8>

2023年度の実践

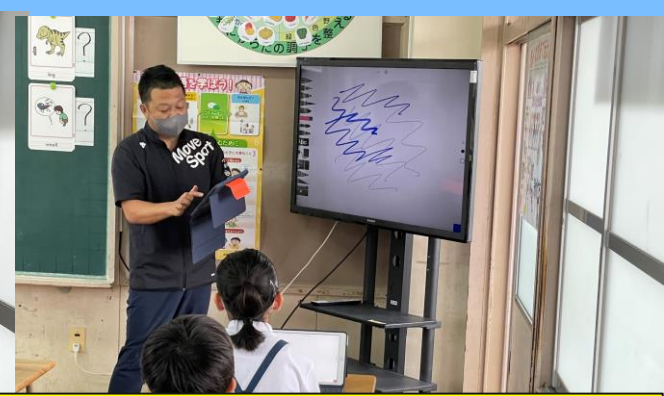
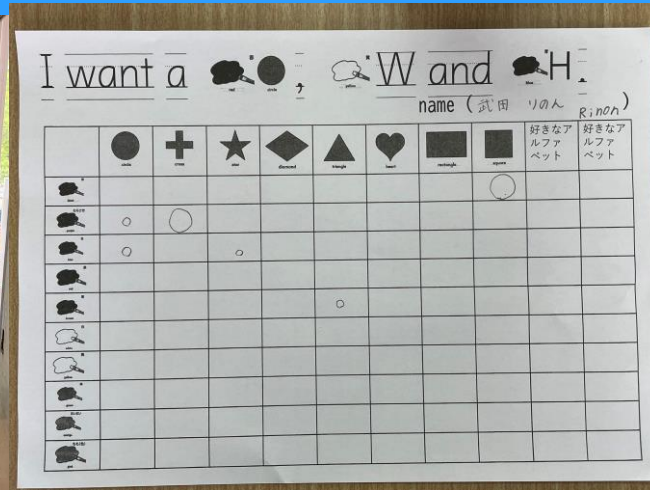
【授業編】①

タブレット端末に内蔵された
アプリケーションソフトの活用

6月1日(木)5年外国語科

5年2組で図形アプリを活用して英語学習に取り組んでいます

2023年06月1日



子どもたちは色や形の英単語を学んで、その単語を使いながら英文「I want a A and B～」の文型に親しむために「red circle」とかの色と形を使っていく。タブレット端末に内蔵されたアプリを活用して様々な図形を描きながら、必要な色と形を使う場面を作っていました。色と形の英単語を使う必要性のある場面を教師がタブレット端末を活用して作り出していました。仮想場面をつくる際にもタブレット端末は活用できるのだと思いました。

2023年度の実践

【授業編】②

ヘッドセットによる個別学習及び
ネットシェイカーによる学習者用
デジタル教科書コンテンツの活用

6月12日(月)6年外国語科

学習者用デジタル教科書を活用して快適に英語学習に取り組んでいます

2023年06月12日



6月12日(月)3校時にイングリッシュルームを覗くと6年生の子どもたちがヘッドセットを付けて学習者用デジタル教科書のコンテンツを活用して静かに個別学習に取り組んでいました。先日『ネットシェイカー』(通信速度を速くする機器)が設置されたことでたいへんスムーズに活用できています。そのおかげで通信が滞ることなく快適に学習できています。

2023年度の実践

【授業編】③

ヘッドセットによる個別学習及び
学習者用デジタル教科書の活用

6月28日(金)6年外国語科

事例11 小6 外国語科

「Let's go to Italy」

(New Horizon Elementary Unit3)

【指導案】デジタル教科書、ロイロノート、カメラアプリ、ヘッドセット等

第6学年 外国語科学習指導案

6年2組 計30名
指導者 JTE
AEA

1 単元名 Let's go to Italy. (New Horizon Elementary6 Unit3)

2 本時 (4/8)

(1) 目標

自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、おすすめの国とその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどをよりよく伝え合うことができる。

(2) 本時の展開に当たって

導入では、学習計画を基に、総合的な学習の時間「わたしたちの行ってみたい国」の学習で得た知識を活用することを確認し、知的好奇心を刺激したい。展開では、一人一台端末を活用させたり、学習形態を工夫して既習表現をコミュニケーションに取り入れさせたりするなど、個別最適かつ協働的な学びを充実させたい。終末では、自己の成長や課題に気付かせ、学びの自動化を図りたい。あわせて、単元を通して、間違えながらも言語活動を通して言語材料を繰り返し使い、自己調整しながら身に付けさせていく「うるし使ひ指導」を行いたい。

3 実 施

過程	主な学習活動	時間 (分)	教師の具体的な働き掛け ①②
出発し・見送す	1 挨拶	5	【評価標準】※印、D印、タブレット活用 ○ 学習の雰囲気高めるために、既習表現を使い、口付、天気などについてやり取りをする。 ○ 子供が目的や場面、状況を意識し、英語しを待つ学習に取り組むことができるようするため、学習計画を確認させる。
	2 Sounds and Letters (Ye, We) めあて		
	3 おすすめの国でできることや感想を伝え合う。		
	4 チャレンジ おすすめの話やその理由を表す表現を練習する。	15	D 自信を持ってコミュニケーション活動に取り組むことができるようになるために、チャレンジを通して単語や使用表現に慣れ親しませる。その際、デジタル教科書を活用し、自分のペースで単語の発音練習をさせ、次の言語活動につなげるようにする。 D おすすめの国のよさがより伝わるようにするために、「Picture Dictionary」を活用して、感想を付け加え、練習させるようにする。 D より良い発表につなげるために、一人一台端末を活用して互いの発表の様子を撮影し合い、動画し合ったり、客観的に自分の発表を見たりさせる。そして、また、学びの共有化を図るために、自己の課題を捉え、ロイロノートで可視化するようにする。
【単語】食、食べ物、味 【表現】 It is a nice country. You can ~. It's ~			
慣れる・挑戦する・広げる	5 シンキングタイム (1) おすすめの国でできることや感想など、セリフを膨らませる。 (2) 発表のポイントを共有する。 6 アンペアタイム (1) ペアで練習し、動画し合う。 (2) 自分の課題に気付き、繰り返す。	X	※ 自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、行ってみたい国とその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。【語(話・発)】(観察) ※ 「同上」話そうとしている。【語(話・発)】
	7 Let's Read and Write (1) 「わたしのセリフ」におすすめの国でできることの感想を書く。 (2) 組で読みながら読む。		
	8 振り返り 学習到達目標に照らして ・自由記述で 9 挨拶		
4 評価	自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、おすすめの話やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどをよりよく伝え合うことができたか。		

【タブレット端末の活用場面】



【つかむ場面】

【調べる・考える場面】



【深める場面】

【振り返る場面】

【板書】



学習者用デジタル教科書を使ってヘッドセットを着用して自己の課題に応じた発話練習をさせることができた。また、自分の英会話表現の様子を動画撮影したことで、自己の発表を客観的に振り返りながら、課題に気付かせることもできた。